

令和6年度

裾野市深良財産区会計 歳入歳出決算審査意見書

裾野市監査委員

裾 監 第 2 0 号 令和7年8月 20 日

据野市深良財産区管理者 裾野市長 村田 悠 様

裾野市監査委員 土屋 一彦

裾野市監査委員 佐野 利安

令和6年度裾野市深良財産区 歳入歳出決算審査意見書の提出について

地方自治法第233条第2項の規定に基づき審査に付された、令和6年 度裾野市深良財産区歳入歳出決算書類及び関係書類を審査したので、その 結果に基づく意見を次のとおり提出します。

令和6年度裾野市深良財産区会計歳入歳出決算審査意見書

第1 審査の対象

令和6年度裾野市深良財産区会計歳入歳出決算

第2 審査の期間

令和7年6月2日~8月5日

第3 審査の方法

裾野市監査基準に基づき、審査に付された歳入歳出決算書、同事項別明細書、その他附属書類は地方自治法等の法令に準拠して作成されているか、その計数は、関係諸帳簿その他の証拠書類との照合により正確であるかを検証するとともに、予算の執行及び関連する事務の処理は適正に行われているかを主眼として実施した。また審査に際し、担当部署から資料の提出を求め、関係職員から説明を聴取するとともに令和6年度の例月現金出納検査結果を参考にした。

第4 審査の結果

審査に付された歳入歳出決算書、同事項別明細書その他附属書類は、いずれも 地方自治法等関係法令に適合し、その計数は、関係諸帳簿その他の証拠書類と符 合し、正確であると認められた。また、予算の執行及び関連する事務の処理は、 概ね適正に行われているものと認められた。

以下、審査の概要は次のとおりである。

I 決算の概要

1 決算の状況

予算執行状況を前年度と比較すると、次のとおりである。

(単位:円・%)

	区分		令和6年度	5年度	比較増減額	増減率
予	当初予算額		38, 953, 000	43, 261, 000	△ 4, 308, 000	△ 10.0
算	補正予算		0	0	0	-
額	予算現額		38, 953, 000	43, 261, 000	△ 4, 308, 000	△ 10.0
	調定額		42, 692, 118	43, 585, 984	△ 893, 866	△ 2.1
	歳入決算額		42, 692, 118	43, 585, 984	△ 893, 866	△ 2.1
歳	収入率	対予算	109. 6	100.8	8.8	
入	以八平	対調定	100	100	0	_
	不納欠損額	:	0	0	0	_
	収入未済額		0	0	0	-
	歳出決算額		35, 171, 713	38, 084, 852	\triangle 2, 913, 139	△ 7.6
歳	執行率		90. 3	88.0	2. 3	
出	翌年度繰越額		0	0	0	
	不用額		3, 781, 287	5, 176, 148	△ 1,394,861	△ 26.9
	歳入歳出差 (形式収支)	引額	7, 520, 405	5, 501, 132	2, 019, 273	36. 7
収支	翌年度へ繰越すべき	財源	0	0	0	_
×	実質収支		7, 520, 405	5, 501, 132	2, 019, 273	36. 7
	単年度収支		2, 019, 273	3, 218, 343	△ 1, 199, 070	

- (1) 当年度の予算現額は38,953,000円で、前年度に比べ4,308,000円(10.0%)の減となっている。
- (2) 歳入決算額は42,692,118円で、前年度に比べ893,866円 (2.1%) 減少し、収入率は、予算現額に対し109.6%、調定額に対し100.0%である。
- (3) 歳出決算額は35,171,713円で、前年度に比べ2,913,139円(7.6%)減少し、執行率は90.3%で、前年度に比べ2.3ポイント上回っている。
- (4) 歳入歳出差引額は7,520,405円で、前年度に比べ2,019,273円増加している。

歳入・歳出の内容を前年度と比較すると、次のとおりである。

(歳入) (単位:円・%)

区分	令和6年度	5年度	増減額	増減率
1 財産収入	37, 181, 245	41, 302, 537	△ 4, 121, 292	△ 10.0
2 寄附金	0	0	0	-
3 繰入金	0	0	0	-
4 繰越金	5, 501, 132	2, 282, 789	3, 218, 343	141.0
5 諸収入	9, 741	658	9, 083	1, 380. 4
歳入合計	42, 692, 118	43, 585, 984	△ 893, 866	△ 2.1

- (1) 歳入決算額の主なものは、財産収入37,181,245円、繰越金5,501,132円である。
- (2) 財産収入は、芦ノ湖スカイラインや変電所・送電線に関連する敷地等の財産貸付収入及び木材売払収入である。

(歳出) (単位:円・%)

区分	令和6年度	5年度	増減額	増減率
1 議会費	6, 029, 357	4, 821, 271	1, 208, 086	25. 1
2 総務費	29, 142, 356	33, 263, 581	\triangle 4, 121, 225	△ 12.4
3 予備費	0	0	0	_
歳出合計	35, 171, 713	38, 084, 852	△ 2,913,139	△ 7.6

- (1) 歳出決算額の主なものは、総務費29,142,356円である。
- (2) 議会費の支出済額は6,029,357円で執行率は92.8%である。主なものは報酬である。
- (3) 総務費の支出済額は、29,142,356円で執行率は90.4%である。主なものは財産管理費の林道等工事補助金6,360,000円、権利者への補償金14,915,920円などである。

Ⅱ 財産に関する調書

公有財産及び基金の状況は、次のとおりである。

1 公有財産

(1)土地、山林、原野

(単位: m²)

区	分	令和5年度末現在高	6年度中増減高	6年度末現在高
山林・	原野等	7, 318, 154. 96	△ 11, 340. 47	7, 306, 814. 49
宅	地	2, 918. 76	0	2, 918. 76
墓	地	32.00	0	32.00
合	計	7, 321, 105. 72	△ 11, 340. 47	7, 309, 765. 25

山林・原野等の6年度中増減高は、税務課の台帳面積に合わせる更正であり、 実際の売買はない。

(2) 出資による権利

(単位:円)

区	分	令和5年度末現在高	6年度中増減高	6年度末現在高
裾野市東富士農	事組合出資金	61, 000	△ 2,000	59, 000
東富士開発	農協出資金	29, 500	0	29, 500
裾野市森林	組合出資金	50, 000	0	50, 000
合	計	140, 500	△ 2,000	138, 500

当年度、脱退に伴い減額が生じた。

2 基金

(単位:円)

区	分	令和5年度末現在高	6年度中増減高	6年度末現在高
基本財産生	特別基金	126, 800, 000	0	126, 800, 000
財政調	整基金	179, 600, 000	500, 000	180, 100, 000
合	計	306, 400, 000	500, 000	306, 900, 000

財政調整基金の500,000円の増は、予算積立によるものである。